

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	縁むすび		
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもが十分に活動できる広い活動スペースと環境面の充実	広々とした活動スペースを活かし、子どもたちが安全に身体を動かしながら過ごせる環境づくりを行っています。活動内容に応じて空間の使い方を工夫し、集団活動と個別の過ごし方の両方に対応できるよう意識しています。	今後も活動内容や利用児童の特性に応じて、より安全で使いやすい環境づくりを進めていきます。また、子どもたちが安心してのびのび過ごせるよう、環境設定や動線の見直しを継続していきます。
2	子どもの実態に応じて工夫・調整している活動プログラムの柔軟性	毎月の会議の中で活動内容を検討し、子どもたちの発達段階やその日の様子に応じて、活動のねらいや実施方法を調整しています。同じ活動であっても、参加する子どもたちに合わせて進め方や支援の仕方を工夫し、活動が固定化しないようにしています。	今後も子ども一人ひとりの課題や興味関心を踏まえながら、より効果的な活動プログラムの企画・実施に努めていきます。また、活動後の振り返りを通して、支援内容の精度をさらに高めていきます。
3	送迎時の対話やLINE等を活用した保護者との密な情報共有体制	連絡帳によるやり取りは、文面だけでは意図が正確に伝わらず、誤解が生じることもあるため、あえて使用していません。その代わりに、送迎時の対話を通して、その日の様子や支援の内容を保護者へ直接丁寧に伝えることを大切にしています。また、必要に応じてLINE等も活用し、気軽に相談や連絡ができる体制づくりを行っています。	今後も保護者との日常的なやり取りを大切にしながら、子どもの様子や支援内容についてより分かりやすく共有できるよう努めていきます。また、相談しやすい関係を維持し、必要な支援につながるよう連携を深めていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援プログラムや家族参加型の研修・情報提供機会が十分ではない	日々の支援や送迎時、面談時の相談対応は行っているものの、ペアレントトレーニングのような家族支援プログラムや、家族が参加できる研修会等を事業所として継続的に実施するまでには至っていません。人員体制や時間確保の面から、企画・運営まで十分に手が回っていないことが要因と考えています。	まずは現在行っている面談時や送迎時の助言・相談対応を継続しながら、保護者にとって有益な情報提供の方法を整理していきます。また、引き続き外部研修の案内や資料提供など、実施可能な形から家族支援の充実を図っていきます。
2	保護者同士・きょうだい同士の交流機会を事業所として継続的に設けられていない	保護者会や交流の場の必要性は認識しているものの、日々の支援体制の確保を優先する中で、継続的な企画・運営の実施に至っていません。職員体制や時間的余裕の不足が主な要因となっています。	今後は、事業所単独での開催にこだわりすぎず、外部団体や地域資源とも連携しながら、保護者同士や家族同士がつながる機会のあり方を検討していきます。また、無理のない範囲で実施可能な交流の形を模索していきます。
3	活動内容や取組等を定期的・継続的に発信する仕組みが十分ではない	必要な連絡体制は整っており、自己評価結果等の公表も行っていますが、日々の活動内容や事業所の取組を通信やSNS等で定期的に発信する体制は十分ではありません。人員体制や業務量の関係から、継続的な発信の仕組みづくりまで至っていないことが要因と考えています。	今後は、無理なく継続できる情報発信の方法を検討し、活動の様子や取組内容が保護者に分かりやすく伝わるよう工夫していきます。発信の頻度や手段についても、現場の負担とのバランスを見ながら整理していきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		緑むすび		公表日 令和8年3月14日				利用児童数		26 年月日		回収数 24	
		チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応			
		環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。		22		1	1	建物の中も広いですし、外でも活動しているので十分だと思います。	現在確保できている室内外の活動スペースを今後も適切に活用し、子どもたちが安全にのびのび過ごせる環境の維持に努めます。		
2	職員の配置数は適切であると思いますか。		17	4	1	2	目は行き届いていると思います。子どもが他の子に怪我をさせてくることが多い。	引き続き子ども一人ひとりに目が行き届くよう努めるとともに、安全面にも配慮しながら適切な支援体制の維持に努めます。					
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。		17	5		2	床も柔らかい素材の物が使用されています。	子どもたちがわかりやすく安心して過ごせる環境づくりを継続し、障害特性に応じた配慮を今後も行っていきます。					
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。		24				いつもきれいです。	引き続き清潔で心地よく過ごせる環境の維持に努めます。					
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。		22	2			いつも適切に対応してもらっています。	今後も子どもの特性に応じた丁寧で適切な支援を継続していきます。				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。		23	1			違ったことはありません。	今後も支援内容と支援プログラムの整合性を意識しながら、わかりやすい情報発信に努めます。				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。		22	2			いつも面談やこちらの相談にのってもらっています。	今後も子どもや保護者のニーズ・課題を丁寧に把握し、個別支援計画の作成と見直しに努めてまいります。				
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。		23	1			デイ・学校・家庭で連携をとらせてもらっています。	今後もガイドラインに沿った支援項目を適切に設定し、子ども一人ひとりに応じた具体的な支援内容の充実に努めてまいります。				
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。		22	1		1	時間をかけてゆっくりとしてもらっています。	今後も放課後等デイサービス計画に基づき、子どものペースや特性に配慮しながら、丁寧な支援を継続してまいります。				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。		22	2			毎回工夫してもらって活動してもらっています。	今後も活動内容が固定化しないよう工夫を重ね、子どもたちが意欲的に参加できるプログラムづくりに努めてまいります。				
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。		11	4	1	8	帰ってきた子供に話をきいています。	地域との交流機会については、実施状況がよりわかるよう情報共有の工夫に努めてまいります。				
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。		23	1			口頭と書類で説明してもらっています。	今後も運営規程や支援プログラム、利用者負担等について、口頭および書面でわかりやすく丁寧に説明してまいります。				
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。		24				丁寧にしてもらっています。	今後も放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容についてわかりやすく丁寧に説明してまいります。				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。		13	2	3	6	私自信参加できていませんが。	今後も面談や送迎時のやり取りを通して、保護者への助言や情報共有を丁寧に行うとともに、家族支援の充実に努めてまいります。				
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。		24				デイ・学校・家庭で何かすぐあれば連絡を取り合っています。	今後も子どもの状況について保護者と丁寧に伝え合い、学校や関係機関とも連携しながら共通理解を深めてまいります。				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。		22	1		1	急な相談にも対応してもらっています。	今後も定期的な面談や相談支援を継続するとともに、必要に応じて迅速かつ丁寧に対応してまいります。				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。		24				いつも親身になってもらっています。	今後も気持ちに寄り添い、安心して相談できる関係づくりと共感的な支援を継続してまいります。				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		7	2	5	7	兄弟とでもお世話になっています。	交流機会、家族への支援のあり方について、ニーズを踏まえながら今後の取組を検討してまいります。				

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	2		2	学校で子どものいじめ問題にも迅速に対応して頂きました。	今後も相談や申入れに対する対応体制を整えとともに、子どもや保護者が安心して相談できるよう、迅速かつ丁寧な対応に努めてまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22	2			いつもいただいています。	今後も意思疎通や情報伝達を円滑に行えるよう、わかりやすく丁寧な対応を継続してまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	4	2	5	安心して任せています。	必要な情報については今後も適宜お伝えするとともに、保護者の皆さまにより分かりやすく情報が伝わる方法を検討してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21	1		2	写真や個人情報に関するものは確認していただいています。	今後も個人情報の取扱いについて十分に留意し、保護者の皆さまに安心していただけるよう適切な管理を継続してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22	1		1	口頭・文章等で説明してもらっています。	各種マニュアルの整備や周知、訓練の実施について、今後も継続するとともに、保護者にわかりやすくお伝えしてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	1		5	帰ってきた子どもからも報告してもらっています。	非常災害に備えた避難訓練等を今後も継続して実施するとともに、実施状況が保護者により伝わるよう周知の工夫に努めてまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	3		1	不満はありません。	今後も子どもの安全確保に関する体制や計画について適切に周知するとともに、安全に十分配慮した支援の継続に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	1	1	1	小さい擦り傷でも報告もらっています。滅多に怪我することはありませんが、他の児童に怪我をさせているのを子ども本人から聞くことがあります。	ご意見を踏まえ、事故や怪我が発生した際には、今後も速やかな連絡と状況説明に努めるとともに、再発防止や安全管理に努めてまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	22	2			通所を楽しみにしています。	今後は児童が安心感をもって通所できるよう、一人ひとりの気持ちや状態に寄り添った支援を継続してまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	22	2			授業の関係で参加できないときはがっかりしています。	今後も児童が通所を楽しみにできるよう、活動内容の工夫を重ね、安心して参加できる環境づくりに努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	2			親・子供ともに満足しています。いつもよく見ていただいていると思います。子供に色々な経験をさせていただきありがとうございます。	今後も児童一人ひとりに応じた丁寧な支援を継続し、さまざまな経験の機会を大切にしながら、より満足していただける支援に努めてまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		緑むすび				公表日	令和8年3月14日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10	1	余計な物は置かずいつも清潔に空間確保されている		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	2	見守りが必要な対象児童に対しては活動前より担当スタッフが決められている	規定の人数はクリアしているが、充実した支援をする上でもう少し欲しい	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	2		ビルの3階という施設の立地上、又、ビルの古さゆえになかなかバリアフリーが難しい	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	1	状況に応じて個別の空間を用意している		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	10	1			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	1	毎年アンケートを行い、HPで公表をしている		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11		スタッフ(上司含む)間でカジュアルに話しやすい環境なので、悩みなども話しやすく常に真剣に向き合ってくれる環境になっている 朝昼2回のミーティングで、意見の把握や情報共有をしている		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	3			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	11				
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	11				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11				

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	11			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	1	翌日の朝にやっている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	11			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	11			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	11			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	11			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	11			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	10	1		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	10	1		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	10	1		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	10	1		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11			
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10	1	外部研修の案内を保護者に流している		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11			

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	11			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	7	4		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	9	2	利用希望を聞く際に月単位で予定表を配っている	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	3		コロナ後はできていない
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	11			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	11				